| 学校番号 | ３０１ |
|---|---|

# 令和２年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 現代文Ｂ(文型) | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「新精選現代文Ｂ」（明治書院） | | | | | | |
| 副教材等 | 「プログレス総演習完成編」(いいずな書店)、「大学入試　国語頻出問題 1200」(いいずな書店）「新訂国語図説」(京都書房)、 | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・語句の意味、用法を的確に把握し、語彙力を養いましょう。
・社会の様々な問題に対して十分な理解と、自分の意見を豊かに表現できる力をつけましょう。
・様々な文章を熟読し、論理的な思考力を養いましょう。そのためには問題意識を持って読むことが大切です。
・予習の際は必ず教材を読み、漢字の読みや語句の意味は調べておきましょう。
・提出物は期限を守ること。期限を過ぎたら受け付けない場合があります。
・授業に必要な教材や辞書は毎回必ず持ってくること。

## 2　学習の到達目標

・示された内容を的確に把握し、自分の意見を自分の言葉で表現する。
・他の意見を参考にすることで自己の考え方を深める。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育む。

## 3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | 目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 | 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 近代以降の小説や評論の特性などについて理解し、知識を身に付けている。 |
| 主たる評価方法 | 取り組みの観察<br>記述の点検<br>（ノート、ワークシート、テキスト）<br>提出物 | 取り組みの観察 | 記述の確認・分析（ノート、ワークシート、テキスト）<br>定期考査 | 記述の確認及び分析（ワークシート、テキスト）<br>定期考査 | 取り組みの観察<br>記述の確認<br>（ノート、ワークシート等）<br>定期考査<br>小テスト |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。 | | | | | |

4　学習の活動

| | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1学期 | 評論一 | 【評論】<br>「異文化理解」<br>「憲法への招待」<br>よりひとつ | ○ | | | ○ | ○ | a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。<br>d:文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:正しく理解し、使いこなせる語彙の数を増やしている。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:小テスト |
| | 小説二 | 【小説】<br>「ハキリアリ」<br>「兵隊宿」<br>よりひとつ | ○ | ○ | | ○ | ○ | a:人物、情景、心情などの特徴を捉え、象徴、予兆などに果たす効果に気付こうとしている。<br>b:人物、心情、表現について話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d: 文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>b:取り組みの観察<br>d、e:<br>記述の確認及び定期考査 |
| | 評論二 | 【評論】<br>「この瞬間を歴史に刻む」<br>「『名づけ』の精神史」　よりひとつ | ○ | | ○ | ○ | ○ | a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。<br>c: 筆者の意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d: 文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>c:記述の確認<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:小テスト |
| | 詩 | 【詩】<br>「およぐひと」<br>「二十億光年の孤独」<br>「石を蹴る」 | ○ | | ○ | | ○ | a:人物、情景、心情などの特徴を捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。<br>c:言葉の美しさや修辞法を理解し、鑑賞したことを文章に書き記す。<br>e:正しく理解し、使いこなせる語彙の数を増やしている。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>c、e:<br>記述の確認と分析及び定期考査 |
| 2学期 | 評論三 | 【評論】<br>「群衆の顔」<br>「芸術を楽しむ」<br>よりひとつ | ○ | | ○ | ○ | ○ | a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。<br>c: 筆者の意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d:文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:正しく理解し、使いこなせる語彙の数を増やしている。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>c:記述の確認<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:小テスト |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 小説一 | 【小説】<br>「舞姫」 | ○ | ○ | | ○ | ○ | a:人物、情景、心情などの特徴を捉え、象徴、予兆などに果たす効果に気付こうとしている。<br>b: 人物、心情、表現について話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d:人物、情景、心情などの特徴を捉え、象徴、予兆などに果たす効果に気付いている。<br>e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。「森鴎外」という作者と近代文学史について理解している。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>b:取り組みの観察<br>d、e:<br>記述の確認及び定期考査 |
| | 評論四 | 【評論】<br>「猫は後悔するか」<br>「釣りのハイパー・セミオティクス」<br>よりひとつ | ○ | | ○ | ○ | ○ | a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。<br>c: 筆者の意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d: ：文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:正しく理解し、使いこなせる語彙の数を増やしている。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>c:記述の確認<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:小テスト |
| | 小説Ⅲ | 【小説】<br>「檸檬」 | ○ | ○ | | ○ | ○ | a:人物、情景、心情などの特徴を捉え、象徴、予兆などに果たす効果に気付こうとしている。<br>b:人物、心情、表現について話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d: 文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>b:取り組みの観察<br>d、e:<br>記述の確認及び定期考査 |
| 3学期 | 評論五 | 【評論】<br>「〈読み〉の楽しみ」<br>「私の個人主義」<br>よりひとつ | ○ | | ○ | ○ | ○ | a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。<br>c: 筆者の意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。<br>d: 文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。<br>e:正しく理解し、使いこなせる語彙の数を増やしている。 | a:取り組みの観察及び記述の点検<br>c:記述の確認<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:小テスト |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。